

広報

ココロ

出漁 朝日へ

7月の小袖漁港、朝5時。
ウニの口開けが最盛期を迎えます。
約20隻のサツパ船は
振り下ろされる旗を合図に
朝日の昇る大海原へと
一斉に漕ぎ出していきます。



2007. **8** 月1日号
No. 34

■主な内容 ココロに届いた交響曲……2-3㉵ 社会を明るくする運動、久慈市消防団特別点検……4-5㉵
お悩みの方はご相談を、食中毒にご用心！……6-7㉵ 久慈・八戸を舞台に映画、お盆の供物を収集します……8-9㉵



①じゃじゃ〜じゃ…じゃあ〜ん♪「あれえ？うまくいかないなあ。おなじみのベートーベン「運命」の指揮を体験しました。
②オーケストラの伴奏で校歌斉唱。指揮を振る先生もドキドキです。
③楽団の皆さんにお礼の花束贈呈。コンサートは、たくさんの笑顔に包まれました。

田園に響くふれあい音楽祭は7月4日、大川目町まちづくり協議会（山口健一会長）が主催して大川目小学校で開催しました。市が地域のまちづくり活動のために設置した「地域コミュニティ振興事業」の補助を受けて開催しました。山口会長は「生の音楽を通して、大川目の文化への誇りを持つた社会人に育ってほしい」と呼び掛けます。

東京多摩交響楽団は総勢34人。地方での手作り感あふれるコンサートを全国各地で開催しています。幕開けからおなじみの曲が流れた後、大川目小中学校の児童生徒がそれぞれ、オーケストラの伴奏で校歌を合唱しました。

指揮体験コーナーでは、「ジャジャジャジャー」という始まりが有名なベートーベンの「運命交響曲」の指揮を、5人の児童生徒が体験。戸惑いながら振る指揮棒に合わせたおかしな演奏がされると、会場からは大きな笑いが起こっていました。オーケストラにはちよつと狭い大川目小学校の体育館。その分、演奏者との距離が近く、触れ合いを楽しめるのが良いところです。ちっちゃいまちの団体が企画したでかくて触れ合いあふれる演奏会は見事、大成功を収めたのでした。



田園に響くふれあい音楽祭～大川目町まちづくり協議会
—地域コミュニティ振興事業—

ココロに届いた
交響曲

人口約3,000人、1,000世帯にも満たない大川目町にオーケストラがやってきた！大川目町まちづくり協議会では7月4日、市の地域コミュニティ振興事業を活用して「田園に響くふれあい音楽祭」を大川目小学校で開催しました。東京多摩交響楽団の一流の演奏を聴こうと町内の小中学生、保護者、地域の方々など約400人で会場はあっという間にいっぱい！ちっちゃいまちのでっかい演奏会に会場中が興奮に包まれました！

コンサートを終えて～ Interview



みずなし ほのか
水無 保乃香さん
(大川目小6年)

オーケストラの音楽はすごかったです。こんなところで聴いていいのかな…ってちょっと思いました。ルロイ・アンダーソン（アメリカの作曲家）の名曲集がわたしには特に心に残りました。ありがとうございました！



ありの としのり
新田 敏則さん
(東京多摩交響楽団 指揮者)

(演奏を通じて) 大川目の子どもたちは、とても素直だと感じました。指揮体験でも、とても動きのある指揮が振れていましたよ。今後も、自らの音楽技術を磨き、音楽の楽しさを伝えていきたいですね。



おぐら としゆき
小倉 利之さん
(大川目町まちづくり協議会事務局長)

今回の企画のきっかけは、こんな小さな町にもオーケストラを呼べるんだっていうのを証明したかったから。子どもたちには、本物の文化や音楽に触れて、大人になったときの糧にしてもらいたいですね。

地域コミュニティ振興事業とは？

元気なまちづくり活動に対して、市が補助金を交付する制度です。町内会、NPO、ボランティア団体など、まちづくりに取り組みたいという団体が対象です。補助率は、ハード事業（施設や備品を整備すること）は1/2、ソフト事業（今回のコンサートのようなイベント開催など）は2/3です。事業の前に計画書の提出が必要になります。市で審査して交付決定の可否を内示します。

計画書提出の前に、まずはお気軽にご相談ください！問い合わせは、まちづくり振興課（内線252）へ。





勇姿を見せた分列行進

火消し「決意」込めて一。

久慈市消防団特別点検

久慈市消防団特別点検は6月24日、久慈中学校の校庭を主会場に行われました。市消防団（谷地哲也団長）、久慈消防署（東孝一郎署長）、市婦人消防協力隊連合会（馬場ヒサ会長）など約800人が参加。統監である山内隆文市長などからの表彰後、応急救護や放水などの訓練を行いました。また、市街地では分列行進を実施。市民に勇姿を披露しました。

表彰を受けた市民の皆さんを紹介します。（敬称略。功労章、功績章は名前のみ掲載）

【久慈市長表彰】◇感謝状Ⅱ 外館 田表永七、畑田・沢里町内会◇内助功労感謝状Ⅱ 廣崎晴子、及川智香子、中屋敷恵子、四役節子、岩瀬張テ

イ子、中小路千鶴子、大畑りや子、山田幸子、畑田牧子

【県消防協会久慈地区支部長表彰】◇優良竿頭級Ⅱ第11分団、第17分団◇無火災竿頭級Ⅱ第9分団◇功労章Ⅱ川原一三、中新井田義人、宇部文人、桑田章、本波壽仁、向井榮一郎、木地谷臣郎、菊間澤由広、安堵城克芳◇功績章Ⅱ木地谷淳、明内正彦、中野裕治、廣内克利、馬内裕、村田親夫、三上裕志、久慈一弘、山形利彦、大芦榮一郎、舛森寿男、橋上智、石羽根志、下屋敷武志、皆川豊、久保司、砂口千市

劇団ふるさとときやらばん公演

地震カミナリ火事オヤジ

災害列島ニッポンで、愛のために闘うミュージカルプレイ!

日時 8月20日(月)開場18時 開演18時30分

会場 アンバーホール 大ホール

入場料 大人3,500円 中高生3,000円 (当日は500円増し) ※観覧対象は中学生以上です

市は、災害時に家族などの支援が困難で何らかの助けを必要とする方たちの台帳登録を進めています。

助け合いが必要です

市内には、一人暮らし高齢者や障害のある方などがおり、地域で助け合い、災害時に迅速に避難できるよう協力しなければなりません。市は、災害時に支援を必要とする方（要援護者）を登録した台帳を作成しています。台帳は、市や消防署、地域の民生委員児童委員などに配布します。

登録を受け付けます

この台帳へ登録したい方は、申し込みください。

▽要援護対象者（原則）Ⅱ◇65歳以上で一人暮らしの方または高齢者のみの世帯◇要介護度3以上の方（在宅）◇地域で支援が必要な障害のある方（在宅）―ほか

▽登録内容Ⅱ住所、氏名、性別、生年月日、電話番号、緊

急時の連絡先、地域支援者、担当の民生委員など

地域支援者を決めましょう

地域支援者とは、要援護者の災害時の安否確認や一緒に避難するなど、普段から見守りなどを心掛けていただく方です。ただし、要援護者の支援は、責任を負うものではありません。

▽登録内容Ⅱ住所、氏名、電話番号、要援護者との関係

申し込みはこちらです

市役所へ申し込みください。申込書は市のホームページからもダウンロードできます。

社会福祉課（内線286）、介護支援課（☎61-1112）、山形総合支所山形福祉室（内線151）

※提供いただいた個人情報、守秘義務に基づき厳格に管理し、目的以外に使用いたしません

新潟県中越沖地震に義援金を

日本赤十字社では、「平成19年新潟県中越沖地震義援金」を次のとおり募集しています。皆さんのご協力をお願いします。

- ▷口座名義=日本赤十字社新潟県支部
 - ▷郵便振替口座=00510-5-26
 - ▷受付期間=平成20年1月16日（水）まで
- 通信欄に「新潟中越沖地震」と明記願います。期間中は、郵便局窓口での取り扱いの場合、振込手数料は無料です。
- ▷問い合わせ=社会福祉課（内線286）

宇部小児童会から義援金

7月16日に発生した新潟県中越沖地震の被災者への義援金として7月19日、宇部小学校（加藤秀彰校長、児童75人）の児童が義援金を寄付しました。中野理央奈さん（6年）、宇部将之君（同）、小田晃君（5年）が市役所を訪れ、義援金6,354円を山内隆文市長に寄付しました。

この義援金は、「テレビを観ている自分たちにできることはないかと思った。被害に遭っている人々を助けたい」と児童会が企画したもの。山内市長は「久慈も大火の際に全国から助けられた。こういうときは、お互いの助け合いが必要。日本赤十字社を通じて、被災地へ届けます」とお礼を述べました。



山内市長に義援金を手渡す中野さん（右）

事故が多発しています

県内では今年、交通事故が多発しています。

- ①わき見運転をしない
- ②交差点は止まって左右の安全確認をする
- ③スピードは控えめで、十分な車間距離をとる
- ④シートベルトを着用する
- ⑤ライトは早め点灯を心掛ける

飲酒運転をしないことはもとより、これらのルールをしっかり守り、安全運転を心掛けましょう。



メッセージを読み上げる田子さん

第57回社会を明るくする運動 —7月は同運動の強調月間です—

「第57回社会を明るくする運動」の一環として、長勢甚遠法務大臣からのメッセージ伝達式が7月2日、市役所市民ホールで行われました。久慈地区保護司会（柏木睦夫会長）の一日保護司・田子亜也加さん、小袖智晴さん、佐々木千維さん、西綾乃さん（すべて久慈東高2年）が山内隆文市長にメッセージを伝達しました。

この運動は、地域社会全体で力を合わせて、非行や犯罪

の無い明るい社会を築こうというもので、7月がその強調月間となっています。

4人を代表して田子さんが「誰もが安心して暮らせるように、地域の人の参加が必要です」とメッセージを朗読しました。山内市長は「地域の人も犯罪の抑止につながる。一人ひとり、できることから取り組んでほしい」と地域のつながりの大切さを呼び掛けていました。

岩手県では、次の日程で交通事故巡回相談を開催します。相談は無料。相談を希望される方は、前日までに電話での予約が必要です。

▽日時Ⅱ8月29日（水）13時—15時

▽会場Ⅱ合同庁舎

▽内容Ⅱ損害賠償額や自賠責保険の請求についてなど、交通事故に関すること

▽申し込みⅡ久慈地方振興局（☎53-4981）

**交通事故の相談会
電話で予約ください**

犯罪・非行のない明るい社会を

お悩みの方はご相談を

人権擁護委員にご相談を

7月1日付で、間加壽子さん（再任、天神堂、☎53-6462）と日當光男さん（新任、田屋町、☎53-2952）が、法務大臣から人権擁護委員に委嘱されました。家庭や職場、学校や近隣のことで困り事や心配事について、お気軽にご相談ください。

あなたの年金記録を確認します

毎月行われている社会保険事務所の出張相談で、年金記録の確認ができます。
 ▷日時＝①8月23日（木）10時30分～16時30分
 ②8月24日（金）9時～15時
 ▷会場＝アンバーホール
 ▷必要なもの＝年金番号が分かるもの（基礎年金番号通知書、年金手帳、年金証書など）
 ※持参できない場合は運転免許証、保険証など身分を証明できるものをお持ちください。また、代理の方がお出での際は依頼状をお持ちください。念のため、印鑑をお持ちください
 ▷問い合わせ＝二戸社会保険事務所（☎0195-23-4111）

弁護士の出張相談を行います

弁護士が不在の地域を中心に、消費者被害の救済のため、また、多重債務被害の救済のため、弁護士による出張法律相談を開催します。相談は無料です。
 ご希望の方は、事前に予約が必要です。
 ▷日時＝9月13日（木）10時～15時
 ▷会場＝合同庁舎
 ▷申し込み＝久慈地方振興局企画総務部（☎53-4981）

母子家庭などの法律相談

日常生活の困り事や悩み事について、弁護士による相談を行います。相談は無料です。ご希望の方は、事前に予約が必要です。
 ▷日時＝①8月23日（木）10時～15時②8月24日（金）9時30分～14時30分
 ▷会場＝合同庁舎
 ▷対象＝母子家庭の母子、寡婦、父子家庭の父子
 ▷申し込み＝久慈地方振興局保健福祉環境部（☎53-4982）

国保山形診療所を休診します

8月14日（火）～16日（木）の3日間、国保山形診療所を休診します。
 なお、8月17日（金）からは平常どおり診療します。診療時間は8時30分～17時30分までです。
 ▷問い合わせ＝同診療所（☎72-2033）

結核の健康診断を行います

次の日程で結核健診を行います。対象となる旧久慈市の方には受診票をお送りします。なお、旧山形村の方は、10月の住民総合検診の際に行います。今回の日程で健診を受けたい場合は保健推進課（☎61-3315）へ申し込みください。
 ▷対象＝65歳以上（今年65歳になる方を含む）で肺がん検診の申し込みをしていない方
 ▷料金＝無料

【検診の日程】

月 日	時 間	会 場
8月9日（木）	9：30～11：00	大川目公民館
	13：30～15：00	小久慈公民館
8月10日（金）	9：30～11：00	夏井改善センター
	13：30～15：00	侍浜公民館
8月20日（月）	9：00～11：00	元 気 の 泉
	13：15～15：00	
8月21日（火）	9：00～11：00	元 気 の 泉
	13：30～15：00	宇部公民館
8月22日（水）	9：00～11：00	長内公民館
	9：30～11：00	山根公民館
	13：30～15：00	長内公民館

※胃がん検診日程のおわびと訂正

先般、希望者に胃がん検診の受検票と日程票をお送りしましたが、曜日の表記に誤りがありました。正しくは、9月18日（火）、9月19日（水）、9月20日（木）、9月21日（金）です。おわびして訂正いたします。

人間ドックや静養に助成

事前にご相談ください

市は、40歳以上の市国民健康保険の被保険者が人間ドックを利用したときに、世帯主に対して、利用料の2分の1（上限は3万円）を助成しています。
 また、病气やけがの治療後や健康診断などで休養が必要と認められる方（被保険者）が休養のため「ひまわり荘」（盛岡市繫）に宿泊し、静養した場合、宿泊料の2分の1を助成しています。
 人間ドックの助成申し込みは、領収書をお持ちください。また、ひまわり荘への宿泊助成については、事前に申し込みください。利用券を発行します。
 詳しくは、国保年金課（内線272）へ。

障害のある方、児童を扶養している方への手当です

忘れずにお届けください！

次の手当を受給するための所得状況届（現況届）の受け付けを行います。

手当の種類

◇児童扶養手当 18歳以下の子どもを育てている母子家庭などに対して支給
 ◇特別児童扶養手当 精神や身体に障害がある方（20歳未満）を育てている方に支給
 ◇障害児福祉手当 精神や身体に重度の障害があり、常に介護が必要な方（20歳未満、在宅）に支給

◇特別障害者手当 精神や身体に重度の障害があり、常に特別の介護が必要な方（20歳以上、在宅）に支給

届け出は年一回必要です！

手当を受給するには所得などの条件がありますので、年に一度、届け出が必要です。受給している方には必要書類をお送りします。届け出をしないと手当を受けられませんので、必ず届け出てください。新たに要件に該当すると思われる方はご相談ください。

※本年1月2日以降に本市に転入された方は前住所地の所得証明書が必要です

児童扶養手当

◇受付日時 8月3日（金）31日（金）9時～17時
 ◇会場 市役所子育て支援担当（内線285） ※山形町の方は、山形総合支所で受け付けます。日程はご確認ください。

特別児童扶養手当、障害児福祉手当、特別障害者手当

◇受付日時 8月13日（月）9月10日（月）9時～17時
 ◇会場 社会福祉課（内線294）、山形総合支所山形福祉室（内線152）

平成19年度から農業所得簡易計算が廃止されます

今まで農業者の所得を算定するために用いられてきた「農業所得簡易計算」が廃止されます。これによって、平成19年分の確定申告から、収支計算による確定申告をしなければなりません。

収支計算とは？

ほかの事業所得と同様に、収入金額から必要経費を差し引いて所得金額を算定する計算方法のことです。

「収入金額」－「必要経費」＝「所得金額」

収支計算を行うには？

収入金額の分かる書類と必要経費の分かる書類から日々記録し、それを科目（収入、肥料費、農業費など）ごとに1年間の集計を行ってください。そのため、これらに関する書類を保存しておく必要があります。

保存する書類は？

①収入の分かる書類＝出荷伝票、納品書（控）、仕切書など
 ②必要経費の分かる書類＝請求書、納品書、領収書など
 このほか、販売代金の入金や肥料代金などが引き落とされる口座の通帳や、農産物の出荷や購買代金の明細書なども必要です。

農林水産業を資金面で支援します

問い合わせ 県団体指導課（☎019-629-5699）

県では、農林水産業を資金面から支援するため、事業に必要な設備資金や運転資金などを低利または無利子で貸し付ける制度を設けています。
 制度の種類や内容など、お気軽にお問い合わせください。

斑点米カメムシの防除に注意！ミツバチに被害が出ています。

斑点米カメムシは水稻の品質を低下させるため、8月には防除が必要です。
 しかし、県内で、この防除に関連すると思われるミツバチの大量死が発生しています。防除する際は、事前に注意事項を確認したり巣箱を移動するなど水稻生産者と養蜂業者で十分協議し、被害防止に努めましょう。
 防除時期など詳しい内容については、久慈農業改良普及センター（☎53-4989）、JAいわてくじ（☎52-1311）へお問い合わせください。

食中毒にご用心！

今年も県内で食中毒が発生しています。夏を迎え、食中毒菌が増えやすい気温になりました。今まで以上に注意が必要です。

【食中毒予防の3原則】

- ★食中毒菌をつけない
- ①食品を扱うときは、石けんでよく手を洗う。
- ②生肉や魚をまな板の上で切った後は、まな板を良く洗う。
- ③加熱した食品に触れるときは、素手で触れないようにする。

★食中毒菌をやっつける

- ①食品を加熱する場合は、しっかりと加熱する。（75℃以上で1分以上）
- ▽問い合わせ 県食品衛生協会 久慈支会（☎53-4987）



久慈・八戸を舞台に映画制作を決定！

「琥珀」テーマに純愛を描く

文豪・小泉八雲の怪奇文学小説を現代風にアレンジした映画が本市と青森県八戸市で舞台に撮影されることが決まりました。この映画を監督す

る秋原正俊監督が7月11日、山内隆文市長を訪れ、映画の内容などを紹介しました。その後、秋原監督は撮影で使用する予定の久慈駅前や久慈琥珀博物館、山根町などの下見を行いました。

それが縁で出会った不思議な女性との純愛を描く物語。秋原監督は「琥珀の透明感を通して、純愛を表現したい。役者自身が久慈に来てよかった」と思えるような映画を撮りたい」と意欲満々で物語を解説。山内市長は「琥珀が物語の中で重要な役割を持つと聞き、うれしく思う。良いPRになる」と歓迎しました。

映画の内容を説明する秋原監督（右）



映画タイトルは「伊藤則資の話―いにしえの月」。八雲の同名の作品などをモチーフにしたもので、世紀を超えた永遠の愛をテーマに、八雲の耽美な世界観を映像化するものです。

映画の内容は、化石収集が趣味の八戸大学教授が琥珀にひかれて久慈を訪れ、

秋原監督は、宮沢賢治の童話「銀河鉄道の夜」を現代風にアレンジした映画を制作するなどしており、今回が青森県内での映画制作3回目。ロケは9月中旬に約1週間かけて八戸市を中心に行われ、本市では1〜2日間の予定で撮影が行われます。

配役は8月発表予定。映画は来年の4月下旬に八戸市などで先行上映され、その後、東京や大阪で上映される予定です。

市職員の採用試験

試験日 9月16日(日)

試験会場 久慈東高校

募集職種	
一般事務A	9人程度
一般事務B	若干名
土木	1人
保健師	1人
看護師	1人

【試験日】9月16日(日)
 【会場】久慈東高校
 【募集職種】◇一般事務A 9人程度◇一般事務B 若干名◇土木 1人◇保健師 1人◇看護師 1人
 【受験資格】◇一般事務A 短大(高等専門学校を含む)か大学の卒業(見込み)者で、昭和52年4月2日―昭和63年4月1日までに生まれた方◇一般事務B 中学校か高校(各種専門学校を含む)の卒業(見込み)者で、昭和56年4月2日―平成2年4月1日までに生まれた方(ただし一般事務Aの受験資格者を除く)◇土木 昭和52年4月2日―平成2年4月1日までに生まれた方◇保健師 保健師免許を有する(見込み)者で、昭和52年4月2日―昭和62年4月1日までに生まれた方◇看護師 看護師免許を有する(見込み)者で、昭和52年4月2日―昭和63年4月1日までに生まれた方

【試験方法】教養試験、作文試験、事務適性検査、専門試験(土木、保健師、看護師)【応募方法】受験申込用紙は本庁舎・総務課で交付します。郵便で請求する場合は、封筒の表に「職員採用試験申込書請求」と朱書きし、あて先と郵便番号を明記して120円切手を貼った返信用封筒(A4判)を同封してください。【申し込み】総務課(内線214)へ、8月16日(木)までに申し込んでください。郵送の場合は、同日の消印有効です。

お盆の供物を収集します

問い合わせ 市民課(内線267)

お盆の供物は、8月16日(木)の7時〜8時30分までに次の指定された収集場所に持ってきてください。山形町では行いません。通常のごみの日に処分してください。

「こも」の中には、果物、野菜、燃えないものを入れないでください。収集場所では線香、ろうそくをなるべく使わないようにしてください。※橋の右岸、左岸は上流から

下流に向かって見た方向です

- 【収集場所の一覧】
- ◇久慈地区 久慈中学校前堤防、小倉機械店様横堤防、中の橋右岸、久慈橋左岸、湊橋左岸、市役所裏旧ごみ集積場
 - ◇長内・小久慈地区 通学橋左岸、野中頭首工左岸、新街橋左岸、長内駐在所横ごみ集積場、欠畑良次様宅前ごみ集積場、二子停留所前、大尻公民館前、麦生漁港前

- ◇大川目地区 三日町橋右岸、大川目橋右岸、滝バス停前
- ◇夏井地区 大昔バス停前、稲荷前橋左岸、旧夏井橋右岸
- ◇宇部地区 旧樋ノ口橋右岸、桜の木バス停前、宇部保育園前、北ノ越バス停前、小倉屯所前、大道商店様車庫前、三崎林業センター前、小袖漁村センター前、漁協小袖支所前
- ◇侍浜地区 堀切ふれあいセンター前、侍浜支所前、北野公民館前、麦生漁港前
- ◇山根地区 掘割バス停前

俳優座「江戸の極楽どんぼ」
 10月22日(月)
 アンバーホール
 18時30分開演
 舞台は江戸時代の盛岡。ユニークな東北なまりを織り交ぜ、笑いと悲哀が交差する楽しい舞台です！
 入場料 一般3,000円 高校生以下1,500円 全席自由(当日500円増)

風のダドゥ
 アンバーホール
 小ホール
 8月18日(土)
 ①10時30分②14時30分③18時30分
 入場料 一般1,200円(当日1,500円) 小中高高校生800円(当日1,000円)、幼児無料

ミュージカル「義経―平泉の夢」
 アンバーホール 大ホール
 9月19日(水)
 18時30分開演
 入場料 S席3,500円 A席2,500円 高校生以下は800円引き 全席指定(当日500円増)
 ※公演終了後、20時30分からバックステージツアーあり。定員は30人。事前予約が必要です。

ホールボランティアを募集
 アンバーホールの自主事業公演などにお手伝いいただけるホールボランティアスタッフを募集します。
 ▷対象=高校生以上▷内容=入場券のもぎり、パンフレットの配布、搬出入の手伝いなど
 アンバーホール友の会 会員募集
 アンバーホールが主催するイベントを通して、身近に芸術や文化を楽しむことを目的とした会です。催物情報や優先割引販売などの特典があります。
 ▷会費=①一般…入会金500円、年会費1,000円②学生会員(小学生以上高校生以下)…入会金500円、年会費500円
 三圏域交流音楽会の団員を募集
 八戸、二戸、久慈の三圏域が交流する音楽会の合唱団員を募集します。公演の日程は、11月11日(日)二戸市民文化会館、11月18日(日)アンバーホールです。合唱の専門知識がない方でもお気軽に参加できます。
 一問い合わせ アンバーホール(☎52-2700)一

演劇を楽しく学習

おらほーるで演劇基礎講座を開催中です！

初心者を対象とした演劇基礎講座は7月20日、おらほーるで始まりました。普段演劇になじみのない人たちに、その楽しさを知ってもらおうと開催。初回は発声や柔軟運動などの基礎

訓練を遊び感覚で学びました。基礎講座は全5回。終了後には、役者や裏方などの部門に分かれた専門講座の開催も予定しており(後ほど募集します)、来年2月には発表会を予定しています。講座には途中からでも参加可能。対象は小学生以上です。お気軽にお問い合わせ、おらほーる(☎72-371)へ。

福祉を体験し学ぶ

白樺の郷福祉まつり開催

白樺の郷福祉まつり（久慈市社会福祉協議会主催）が7月21日、山形町の老人福祉センターで開催されました。模擬店やステージ発表などのほか、点字や手話による自己紹介などの体験が行われ、訪れた約800人の来場者たちが楽しみながら福祉についての関心を高めていました。当日は、霜畑中学校と久慈東高校の生徒がボランティアで参加。車いす利用者の介助などを行いました。



手話を体験しました

若いもんには負けません

市いきいきシルバースポーツ大会

市いきいきシルバースポーツ大会は7月6日、開催されました。前日までの雨の影響で市民体育館での開催となりましたが、市内から11チーム481人が参加。シルバーとは思えないハツボール送りやパン食いリレーなどで、はつらつプレーを披露し、会場を沸かせました。優勝したのは山形町チーム。9月に盛岡市で開催される県大会に出場することが決まりました。なお、応援が優秀なチームに贈られる応援賞は大川目町チームでした。



シルバーとは思えないハツボール送りやパン食いリレーなど、はつらつプレーを披露し、会場を沸かせました。

七夕気分楽しんで

県立久慈病院七夕コンサート

外出できない入院患者たちに七夕気分を味わってもらおうと、県立久慈病院の七夕コンサートが7月5日、同病院で開かれました。七夕飾りが付けられた待合ホールには入院患者や家族などたくさんの人たちが訪れました。医師や看護師のほか、杉の子保育園児やフラダンス教室の生徒たちが歌や踊りを披露。最後は、全員で童謡「たなばたさま」を合唱して、七夕の夜を楽しみました。



七夕気分を満喫しました



「まだまだおいしく食べられます」—きれいな景色を車窓から眺めながら、たくさんのスイーツをほお張っていました



手作りのまつりにぎわう

内間木洞まつりを開催



見事な食べっぷりで盛り上がったソバの早食い大会

内間木洞まつり（小国地区自治会主催）が7月8日、山形町の内間木洞ビジターセンターで開催されました。市内外から約1,000人が来場。手作り感たっぷりの地域のまつりを楽しみました。

この日の目玉は、特別開放された県指定天然記念物の内間木洞。見学した人たちは、ひんやりとした洞内とめったに見られない鍾乳石の造形美に見入っていました。

特設ステージでは、小国小学校の児童による大黒舞などが披露されたほか、方言当てクイズや大盛りソバの早食い大会などが行われ、まつりを盛り上げていました。

北限の輝き見せるチョウ

チョウセンアカシジミの観察会

市指定天然記念物「チョウセンアカシジミ」の観察会は7月7日、市民23人が参加して宇部町の生息地でわれました。

チョウセンアカシジミは、かつて日本と大陸が陸続きだったことを証明するチョウとして注目されています。現在、国内では新潟県、山形県、岩手県でしか生息が確認されておらず、本市は、その北限の生息地とされています。

参加者たちからは、弱々しく飛ぶその姿を見つけるたびに「うわ〜、きれい」と歓声が上がっていました。参加した女性は「珍しい自然の贈りものに出会えて元気をもらった」と笑顔を広げていました。



チョウの姿を探す参加者

三鉄の風景“あま〜い”

三陸鉄道でスイーツパーティー列車

三陸鉄道株（山口和彦社長）では6月24日、久慈地域のスイーツを味わって、地元の良さを見直そう—という、特別企画列車「スイーツパーティー列車」を運行しました。岩手県菓子工業組合久慈支部との協力で行われました。

列車は17時15分に久慈駅を出発。21人の乗客は、久慈—普代間の道のりを、甘味と三陸の風景を楽しみながら向かいました。出品されたのは、久慈地域6社からのスイーツ8種類。ヤマブドウを使用したチーズケーキや、久慈特産の四季成りイチゴ「こはく姫」を使用したケーキなどを堪能しました。

家族4人で訪れた皆川みちこさん（天神堂）は「景色を見ながら、のんびりと食べられていいですね。三鉄に乗ったのは初めて。「お寿司列車」とかがあったらまた乗ってみたい」と笑顔を広げていました。

海の作業をしてみよう

長内海づくり少年団で体験学習

長内海づくり少年団では7月14日、市漁協二子生産部で海について考える体験学習を行いました。少年団は主に長内小学校の4〜6年生で構成。団員約30人とその家族などが参加しました。

団員は舟渡海水浴場から二子生産部までの道路を清掃した後、生産部の職員からウニの生態について学びました。その後、実際にウニの殻むきと実をきれいに洗う作業を体験。殻むき作業は初めてという児童が多く、おそろおそろと触りながら作業をしていました。

団員たちは、苦労して殻むきをしたウニを生の状態で食事。諏訪亮太君（長内小4年）は「とげがあって作業するのが難しかった。家で食べるウニより甘くておいしい」と笑顔を広げていました。



親子で殻むきを体験しました



しも だて すすむ
下館 進さん(山形町・39歳)

短角牛の存続へ。そして、いつか山形から日本一の闘牛を――。

畜

産業を営み、いわてくじ農協短角牛肥育部の部長を務める。また、平庭闘牛大会では勢子として活躍。「伊達男」の異名で闘牛場を制する。下館さん宅は山形町内でも指折りの畜産農家。「小さい頃からずつとそばで見てきたから、家を継ぐことも勢子を務めることも当たり前のことだった」と話す。

「今は闘牛の数が増えてきたけど、昔は存続の危機に立たされていた。これからも、(闘牛の本場である)新潟や沖繩で活躍できる牛を育てていきたい。」

いわてくじ農協では今年3月に、「山形村短角牛」の名を商標登録した。10年以上掛けて純国産の飼料にこだわり続けた結果、100%の国産牛として認められたことを意味する。「農協や飼料製造業者との努力が実った。飽きのこない赤身肉を味わってほしい」と自信をのぞかせる。

子宝に恵まれ、小学3年の娘を先頭に子どもは4人。「一人息子には家を継いでもらえたら」と目を細める。

「畜産は楽しい」と言い切る。「世代が違ってもがんばれば認めてくれるから、やりがいがある。楽しくなかつたら、ここまで続けられないよね。息子の世代まで、そのずっと先までも畜産の経営が続いてほしい。そして、いつか山形から日本一の闘牛が出てくれたら」。そう言つて短角牛存続に闘志を燃やす。

子どもたちから見れば、勢子として活躍するカッコいいお父さん。だから応援には家族で駆けつけ、その勇姿を目に焼き付ける。「去年は、横綱戦であかりパンダ(横綱)に転ばされちゃつて、娘に笑われたんだよ。だから、次はがんばらないとね」と照れ笑いが。伊達男が優しいお父さんの一面をそつとのぞかせた。

がっこう ウォーク

来内小学校
(西岡健一校長、児童数11人)



「生で食べばうまいよ〜!」―「じゃあ、1袋買うかな〜」

「いらつしやいませ〜。サラダホウレンソウいかがですか〜」。元気な児童たちの声が青空の下に響きます。

来内小学校では6月17日、平庭高原で開催される平庭市に手作りの野菜を出品しました。この取り組みは、同校の「栽培体験学習」の一環。同校では、地域の方の土地を借りて、サラダホウレンソウやジャガイモ、ゴーヤなどたく

さんの野菜を栽培しています。もちろん無農薬です。

「これらの野菜は実際に児童が手入れをして、今朝収穫したものばかり。栽培という活動を通して、食べ物の大切さや販売の苦労について考えたり、地域のために活動していることを意識したりしてほしいですね」と吉田淳子教頭。

この日は、サラダホウレンソウとシイタケをそれぞれ1

「安全な食」実感
短角牛の里と都市を結ぶ集い

「短角牛の里と都市を結ぶ集い」が7月14〜16日、山形町内で行われました。この集いは、首都圏で活動する、安全な食を求める消費者団体「大地を守る会(藤田和芳会



牛さん、たくさん食べてね

00円、50円で販売しました。児童会長の落合凌太君(6年)は「上手に作れた。食べるなら生がおススメ」と自信たっぷり。その自信のとおり、児童たちが大きな声で客寄せを開始すると、開始30分であつという間に完売しました。

児童たちによる平庭市での販売活動は10月まで続けられます。販売で得た収益は「冬のスケート活動に使いたい」と笑顔を広げる児童たち。苦勞して栽培し、収益を得る。この学習を通して、児童たちは生きていくために必要なものを学んでいます。

長」と同町の短角牛生産者などとの交流会。大地を守る会の会員約50人が訪れ、平庭高原の散策や、農家への民泊などを体験し、交流しました。

16日にはエリート牧場にて、短角牛へのエサやりなどを体験。大自然の中で放牧される短角牛と直接触れ合つて、「安全な食」を実感していました。

短角牛にエサをあげたりして触れ合った金子咲希さん(東京都下赤塚小4年)は「山形に来たのは初めて。牛が甘えてきてかわいかった」と笑顔を広げていました。

「山形村短角牛」商標を登録

いわてくじ農協では、本年3月に「山形村短角牛」の名を特許庁に申請、商標登録を受けました。山形村短角牛は、肥育から出荷まで与える飼料は100%国産。脂肪分が少なく、低カロリーで栄養価も高いのが特徴です。

子育て支援センターだより

☎52-3210

■8月の予定■

◎1日(水)水遊び10:00~12:00、赤ちゃんサロン13:30~15:30◎2日(木)うさこちゃんの部屋11:00~12:00◎22日(水)ひよこ教室10:00~12:00◎23日(木)絵本の読み聞かせとふれあい遊び10:30~11:30◎27日(月)園庭開放(小久慈保育園)10:00~12:00◎28日(火)園庭開放(長内保育園)10:30~12:00

■利用案内■

◇対象…就学前の児童とその保護者◇利用時間…毎週月~金曜日、8時30分~17時(土曜日は8時30分~12時)◇お休み…土曜日の午後、日曜日、祝祭日、年末年始◇利用料…無料

図書館だより

今日のオススメ図書

《市立図書館》



「毎日の野菜おかず大百科」
家の光協会 編
夏バテ防止のため、バランス良く、毎日あきずに食べられる75種類の野菜を使った450のアイデアレシピを紹介。あなたと家族の健康を守る1冊です。

《山形図書館》



「親子で楽しむアウトドア」
JTBパブリッシング発行
たくさん不思議と生き物に出会える川や湖、海、野山を中心にアウトドア遊びを紹介。危険を回避する知恵を養いながら、親子で楽しむヒントが満載です。

《市立図書館》

■開館…(火~金9~19時、土日9~17時) ■休館…月曜日、祝日(祝日が月曜日に重なる場合、翌日)
●チビッコの部屋 8/25(土)14時~14時30分

●手作り絵本展巡回展示 8/2(木)~8/5(日) …県読書推進運動協議会で募集した手づくり絵本の入賞作品など100点を展示します

●市読書感想文コンクール募集…◇応募資格=市内の小中高校生◇締め切り=9月13日(木)◇提出先=▽小中学生…大川目小学校▽高校生…市立図書館(高校生)◇原稿用紙の字数=▽小学1・2年…800字以内▽小学3・4年、5・6年…1,200字以内▽中学校、高校…2,000字以内

《山形図書館》

■開館…10~18時 ■休館…毎月月曜日、毎月末日

暮らしのお知らせ

このページでは、暮らしに役立つ情報をお知らせします。

- ★本庁舎 ☎52-2111
 - ★総合支所 ☎72-2111
 - ★宇部支所 ☎56-2111
 - ★侍浜支所 ☎58-2111
 - ★山根支所 ☎57-2111
- ※☎は本庁舎、☎は総合支所です

募集

市営住宅の入居募集

⑥建築住宅課 内線392
◇宇部和野平地区住宅2戸(月2,000～3,400円) ※家賃は収入により算定
◇申し込み=8月15日(水)まで。
建築住宅課、山形総合支所産業建設課(内線122)

市民ソフトバレーの参加募集

⑥社会体育課 内線464
▷日時=9月2日(日) 9時15分開会
▷会場=市民体育館
▷部門=◇40歳以上の部…40歳以上の市民◇フリーの部…18歳以上の久慈管内に居住する方◇レディースの部…18歳以上の市民(女性)◇小学生の部…市内の小学生
▷申し込み=年齢は本年4月1日現在。参加は無料です。チーム編成など詳しくは問い合わせください。8月20日(月)まで

排水設備技術試験と講習

⑥下水道課 内線386
排水設備責任技術者の試験と講習会を行います。
▷日時=◇講習会…10月7日(日) 9時から◇試験…11月4日(日) 13時から
▷会場=岩手産業文化センター・アピオ(滝沢村)
▷申し込み=8月31日(金)まで

国際交流講演会を開催

⑥総務課 内線201
▷日時=8月22日(水) 18時～19時45分
▷会場=アンバーホール会議室
▷講演=「多文化共生社会～フィリピンとの交流から考える～」講師・ジャフィール(日比)協会理事長・島田栄氏
▷申し込み=8月17日(金)まで

カラー魚拓教室を開催

もぐらんぴあ ☎53-9600
もぐらんぴあで、カラー魚拓の作り方教室を行います。色とりどりの魚拓の作り方を一から学ぼう!これであなたもカラー魚拓名人になれるかも!教室で制作した作品は、もぐらんぴあで公開展示する予定です。
▷日程=①8月10日(金) ②8月24日(金) ③9月7日(金) 18時30分～20時30分
▷講師=中森富蔵氏(八戸市在住)
▷材料費=2,000円
▷定員=10人
▷申し込み=原則として、3回とも参加できる方

※8月の毎月チェンジ水槽…今月のテーマは「おぼけ」です

電気柵の設置に補助します

⑥林業水産課 内線332
近年、市内では有害鳥獣(主にクマ)による農作物(主にデントコーン)の被害が発生しています。これらの予防のため、市では有害鳥獣防除用電気柵を設置する方に対して、補助します。
▷補助内容=電気柵を設置する経費の1/3に相当する額を補助します。ただし、上限は5万円です。※予算の都合上、設置数に制限があります。ご希望に添えない場合がありますので、あらかじめご了承ください
【例1】総事業費12万円の場合…補助金4万円、自己負担8万円
【例2】総事業費18万円の場合…補助金5万円、自己負担13万円
▷申し込み=8月10日(金)まで。
林業水産課または山形総合支所産業建設課(内線131)へ申し込みください

お知らせ

埋蔵文化財の開発行為

⑥社会文化課 内線452
市内には約600カ所の「周知の埋蔵文化財包蔵地(遺跡)」があります。包蔵地内において開発行為(土木工事や住宅建築など土地を掘削する行為)を行う場合は事前に届け出が必要です。詳しく知りたい場合は、社会文化課に常備している包蔵地の分布図などを縦覧することができます。

水道施設の現地調査

水道事業所 ☎52-2189
市は、これまで整備した水道施設の台帳を作成するため、次のとおり現地調査を行います。調査では、公道に設置された水道管のほか、メーター位置の測量も行いますので、宅地内に立ち入ることもあります。市民の皆さんのご協力をお願いします。なお、調査員は水道事業所の腕章と身分証明を携帯しています。
▷調査期間=8月20日(月)～平成20年2月28日(木)

▷調査地域=市内の給水区域

地域づくり講演会を開催

⑥まちづくり振興課 内線252
市民の参画と協働による福祉のまちづくりを進めるため、地域づくり講演会を開催します。
▷日時=8月31日(金) 13時30分～15時10分
▷会場=アンバーホール 小ホール
▷内容=◇事例発表◇講演「高齢化社会を考える～元気になるひとづくりまちづくり～」ケアタウン総合研究所所長 高室成幸氏

あれこれ掲示板

福祉の村スイミング教室

◇日時=①8月24日(金) ②8月31日(金) ③9月7日(金) ④9月14日(金) 18時45分～19時45分◇会場=福祉の村屋内温水プール◇対象=概ね18歳以上の方◇定員=20人◇参加費=2,000円(4回分)◇申し込み=同プール(☎53-9292)

ジョブカフェの就職カウンセリング

ジョブカフェ久慈では、次の日程で就職のためのカウンセリングを行います。お気軽に参加ください。◇日時=8月21日(火) 10時～15時◇会場=山形総合センター1階相談室◇相談内容=▷就職に関すること▷面接の受け方、履歴書の書き方などのアドバイス▷求人・就職関連情報の提供など◇利用料=無料◇申し込み=事前に申し込みください。ジョ

ブカフェ久慈(☎53-3344)

開発研修の受講を募集

◇受講時間・受講料=9時～16時・無料◇申し込み=2週間前まで受け付け。定員を超えた場合、抽選などで決定。久慈職業能力開発センター(☎53-6261)◇コース(期間・定員)=①デジカメ画像処理入門(9/12～13・15人) ②建築大工(応用)(9/20、9/27・10人)

農業研究所の参観デー

◇日時=8月31日(金) 9時30分～17時◇会場=県農業研究センター 県北農業研究所(軽米町)◇内容=公開技術セミナー「雑穀栽培における技術上の課題と研究開発状況」、研究成果展示、ほ場・施設公開◇問い合わせ=同研究所(☎0195-47-1070)

8月は道路ふれあい月間 8月10日は道の日です

平成19年度「道路ふれあい月間」推進標語 「また明日 元気に会おう この道で」

木売内工房 ショールーム&ロフトギャラリー

8月の企画展 8/3～29まで

「中小路啓二・個展」

—メタル・ワークスの世界—

問い合わせ TEL 0194-57-2072

木売内工房 ショールーム&ロフトギャラリー

ご法事料理承ります

信頼と実績の

久慈グランドホテル

久慈市川崎町10-15 TEL 0194-52-2222

0120-10-2225

夏季特別企画展

「ゴールデン・ジャングル 虫入り線虫展」

昆虫やトカゲ、蜂の巣、植物…太古の生物を閉じこめた世界的コレクション—挙公開!!

同時開催 **昆虫ワンダーランド**

協力:岩手県立博物館 後援:久慈市教育委員会

久慈琥珀 岩手県久慈市小久慈町19-156-133 問い合わせ TEL 0194-59-3831

お盆のお仕度はお早めに

今年は蓮のモチーフが豊富です

大切な方のために…
せいじいばいのできるこ

有限会社久慈葬儀店

久慈市柏崎1-26 電話52-1515

多重債務 消費者問題の相談

多重債務・消費者問題でお困りの方・保証人家族の方
お気軽にご相談下さい。
予約の場合は、午後5時以降の相談に応じます。

簡裁訴訟代理関係業務 認定番号140053号

司法書士 岩崎 久 事務所

久慈市田屋町第2地割49番地12(久慈簡易裁判所の並び)
電話 0194-53-5150 FAX 0194-53-5153



ガタゴンまつり

8/18 (土)

主会場 ガタゴン広場

ガタゴンのお話…

事件が起きたのは今から15年前、平成4年6月のことでした…。
 「なにやら正体不明の足跡が見つかった」。
 山形村（当時）繋地区の大豆畑で、動物らしき足跡が見つかったのです。長さ約22cm、指は前向きに4本、後ろ向きに1本という、見たこともないような奇怪なカタチ…。
 サルの研究機関に写真を送ったところ、返ってきたのは「サルではないようだ。現在、ガタゴンと呼んで研究中」というものでした。
 …結局、正体はわからずじまい。でも、突然、村に現れた怪物の存在はあっという間に広まりました。国道281号沿いのふるさと物産センターの愛称は「ガタゴン・サライ」になり、巨大なタマゴまで登場。そして、毎年8月にはガタゴンまつりが開催されるまでになりました。
 こんなに有名なのに、誰も見たことのないガタゴン。ひょっとしたら、こんな格好なのかもしれませんね。



【タイムスケジュール】

- 8:30 ゲートボール大会
- 10:00 金一1グランプリinガタゴン
- 11:00 音頭上げ
- 15:00 大黒舞
- 16:00 流し踊り・山車運行スタート
- 16:30 大黒舞、山形中よさこいソーラン
- 17:30 ステージイベント

■ 問い合わせ
 久慈商工会議所山形支所
 (☎72-2743)

編集後記

先日、大学時代の友人が仙台市からはるばる車でやってきました。九戸ICを降り、久慈溪流を通って久慈へ。あまりの遠路に申し訳なく「疲れたでしょ？」と聞くと、「久慈溪流はすごくきれいだし、こはんもおいしい。琥珀もあるし、いいところだね」と笑顔。なんだか、とつてもうれしくなりました。(中村)



ひとは 平村仁葉ちゃん(左・3歳)
 ふたば 双葉ちゃん(右・3歳)
 (小久慈町) 清水孝男さんの孫



未就学の子どもの写真を募集します。写真と子どもの氏名などを添えて、応募ください。詳しくは、広報くじ担当(内線250)。



ねね 松平寧々ちゃん(10カ月)
 (長内町) 長内勉・恵子さんの孫

■市は、地球温暖化対策の一環として、9月末まで職員が軽装(クールビズ)で執務しています